



関中央ロータリークラブ

2021-2022 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 土屋 敏幸 副会長 波多野 篤志 幹事 伊佐地 司 クラブ会報委員長 後藤 政之

2021~2022 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「みんなで考えよう 未来へ繋ぐために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2107回例会 2023年7月6日(木)
「通常総会・懇親会」 / 担当 会長・幹事・親睦活動委員会

前例会の記録 第2106回 2023年6月22日(木)
クラブ創立記念例会
担当 会長・幹事・親睦活動委員会

*ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

*会長あいさつ 藤村伸隆会長

皆さんこんばんは。今日は創立記念例会、46周年ということで親睦委員会の方で段取り頂きました。奥様方にもお忙しい中、参加頂きましてありがとうございます。今年度も今日と後は総会を残すだけとなりました。あまり気が抜けてたるんですと森エレクトに叱られますので、今日と総会しっかりと努めたいと思っております。ロータリーの活動もいろいろ問題もありますが、今晚はそんなことも忘れて皆さんと楽しく過ごしたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。



*乾杯 前田 仁夫 君

「入会45年の思い出」

関中央ロータリークラブ創立46周年記念例会、誠にめでたうご



ございます。私は当クラブで一番入会が古く、また一番高齢で、この7月89歳を迎えます。入会45年間国内、国外のロータリークラブのMake Upは500回以上、国際大会も2回出席し、本日2106回例会まで皆出席をさせていただいています。本日は川上親睦委員長から喋れとの指名がありました。今日、私が読もうと思っている文章は、川上勉さんが35代会長時の記念誌に私が投稿したものです。本当に偶然とは思議なものです。関中央RC(当時、美濃関RC)が創立1年目に私はクラブに入会しました。丁度、自社ビル建設中の頃、私にロータリーに入会の話がありました。そのころ、私は仕事、仕事の渦中にありましたが、ロータリーが仕事を通して、社会に奉仕しようとする考え方が、私たちダスキン企業集団の理念と同調するところがあり、また、異業種の交流や当クラブの夜間例会、メイクアップ制度、国際交流など魅力を感じました。創立会員26名、認証伝達式38名、創立1年後、私達名が入会して42名となったことを記憶しています。1年ごとに変わる委員会の役も色々経験しました。交換学生の手は1982年から90年までに8名、また、1987年

から 89 年には私の次女、奈美がオーストラリアへ派遣していただきました。その前後、GSE2 名のホスト 2 回、韓国春川昭陽 RC 会員と春川実業高校 4 名と 2 名を 2 回にわたりホストをして、国際親善の一端を垣間見ることでもできました。そして、私は第 11 代古田久敏会長の時、幹事、その後 18 代会長に推挙され、その年 7 月、当クラブの会員、関商工 IA、岐阜新聞など、総勢 20 名で韓国第 2730 地区インターアクト大会への参加と、春川実業 IAC と関商工 IAC の有効締結調印のため訪韓しました。関市長のメッセージを持って春川市役所、また現地新聞社、春川実業高校、春川昭陽 RC などを表敬訪問し、ロータリーの国際的な絆を強くしたことに感動しました。現地の新聞には、私達一行と私個人のインタビューの記事が 4 日間、掲載されました。その折、私達に献身的な通訳をしてくれた金勁和（キム・キョンファ、女性、当時 28 才、韓国の女子大学日本文学の講師さん）と私との間に、訪韓が縁で文通が始まりました。その後、彼女が北海道大学大学院博士課程に合格し、私が大学院の身元保証人として 4 年半、その責務を果たしました。そして、毎年新学期には妻と二人で、指導教授への面接や彼女の大学生活の見学のために、4 年間札幌へ訪問しました。彼女は成績が優秀で、現地でロータリー米山奨学生となり、一層勉強に打ち込めたことでしょう。この暫く彼女との文通がありませんが、韓国の大学で日本文学の教鞭を取っていることでしょう。また、当クラブ 25 周年には、私は記念誌編集の責を担い、少ない予算で記念誌の出版ができたことも当時会員であった小川会員の協同印刷（株）様のお力添えがあったことに感謝しています。2008～9 年、第 10 回米山功労者メジャードナーとなり、2009～10 年には、米山奨学生のカウンセラーとガバナー補佐を同時にお引き受けし、前年 11 月より 8 ヶ月間と任期の 1 年、計 1 年 8 カ月を東奔西走したお陰で、ガバナーを始め、各分区補佐、地区役員、地区分区の会長や多くのロータリアンと友情の絆が深まったことはロータリーに在籍し、その冥利に尽きることを喜んでいきます。大阪で、ある新聞記者との対談の折、私がロータリーに所属していることを知り、私が 30 年

（現在は 45 年）以上、皆出席であることを話したところ、彼は私にこんなことを言いました。一つは、本人が健康であること、二つは、家族や会社がロータリーの正しい理解をしていること、三つは、会社の経営がそこそこ儲かっていること・・・とっていました。今、私はこの文章を書きつつ、ロータリーの自分史に想いを馳せながら、私達、関中央 RC が末長く、地域とともに発展してゆくことを念じながら筆を置きます。まだ重要なことで抜けていることも多々ありますがお許しください。ご清聴ありがとうございました。

*委嘱状授与

地区公共イメージ委員会 土屋 敏幸委員



*歓談



*余興 高井 良祐 君 古田 博文 君



*中締め 次期幹事 石原 妙生 君

*出席委員会

会員数 29 名、本日の出席 18 名です。

*ニコボックス委員会

・会長・副会長、幹事

今日の創立記念例会を皆様と楽しみたいと思います。

・前田 仁夫 君

第 46 回創立記念例会、誠におめでとうございます。とりあえず全会員で 50 年に向けて頑張りいきましょう。

21 名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・第 8 回 日台ロータリー親善会議 台北大会のご案内

<次例会の案内>

第 2108 回 2023 年 7 月 13 日 (木)

C. アssenブリー 新年度活動方針

担 当 会長・幹事